

[ホーム](#)> [プレスリリース](#)> [プレスリリース \(2011年\)](#)> 日本ゼオン、独自技術「斜め延伸位相差フィルム」新設備が完成


日本ゼオン、独自技術「斜め延伸位相差フィルム」新設備が完成

2011年10月5日

日本ゼオン株式会社（社長：古河 直純 東京都千代田区）は、世界初の「斜め延伸位相差フィルム」を独自の技術で開発・生産してきたが、このほど大型液晶画面に対応可能な新たな製造設備を完成させ量産を富山県氷見市の工場を開始する。

この「斜め延伸位相差フィルム」は、これまで中小型液晶製品向けの光反射防止フィルムとして採用が拡大してきたが、今後大きく市場が伸びると予測される液晶3Dテレビの画像認識改善用フィルムおよび有機ELのTFT基板では、光反射防止用偏光板のベースフィルムとしての採用が進み、需要の拡大が見込まれることから設備の新設を進めてきていた。

今後、大型液晶表示製品にとって必須の部材となってゆくと考えられ、今回の新設備稼働で生産能力は1500万m²/年となる。投資額は計画通り50億円強となる。

 本件に関するお問い合わせ

日本ゼオン株式会社 CSR統括部門 広報室
Tel : 03-3216-2747

[▶ お問い合わせフォーム](#)